

## 日興・CS世界高配当株式ファンド(毎月分配型)/(資産成長型)

### 2017年11月決算における分配金のお知らせと今後の見通し

平素は「日興・CS世界高配当株式ファンド(毎月分配型)/(資産成長型)」をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。さて、当ファンドは2017年11月20日に決算を迎え、当期の分配金額を下記のとおり見直すことといたしましたのでご報告申し上げます。

また、今後の市場見通しについても掲載しておりますので、ご一読いただけますと幸いです。

今後とも、一層のお引き立てを賜りますよう、よろしく願いいたします。

#### 2017年11月20日の決算について

	毎月分配型	資産成長型
当期の分配金	20円	20円
前期*1の分配金	30円	30円
基準価額 (税引前分配金控除後、1万口当たり) 2017年11月20日現在	5,908円	24,979円

当ファンドの分配金は、世界各国の株式から生じるインカム収益(配当金)とキャピタル収益(売買益)を原資としています。足元、マザーファンド(組入株式)の予想配当利回り(年率換算、2017年10月31日現在)\*2は4.08%であることから、市況動向や基準価額に対する分配金額などの状況を総合的に勘案し、毎月分配型および資産成長型の分配金額を20円とさせていただくことといたしました。

お支払いする分配金額を抑えて内部留保することにより、信託財産の成長をめざしてまいります。

※ 基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の、分配金は税引前のそれぞれ1万口当たりの値です。

※ 分配金額は収益配分方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。

\*1 毎月分配型は2017年10月18日、資産成長型は2016年11月18日の決算を指します。

\*2 マザーファンド(組入株式)の予想配当利回り(年率換算)については、後述の「ポートフォリオの内容」の注釈をご参照ください。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様へ「日興・CS世界高配当株式ファンド(毎月分配型)/(資産成長型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

ファンドの運用実績

【日興・CS世界高配当株式ファンド(毎月分配型)】



分配実績(2017年11月20日現在)

2005/4～ 2005/6	2005/7～ 2005/8	2005/9～ 2005/11	2005/12～ 2006/3	2006/4～ 2006/12	2007/1～ 2007/6	2007/7～ 2008/1
25円/月	40円/月	50円/月	60円/月	70円/月	90円/月	120円/月
2008/2～ 2008/11	2008/12～ 2012/2	2012/3～ 2014/11	2014/12～ 2017/10	2017/11	直近1年 合計	設定来合計
90円/月	60円/月	40円/月	30円/月	20円	350円	8,185円

【日興・CS世界高配当株式ファンド(資産成長型)】



分配実績(2017年11月20日現在)

2009/11	2010/11	2011/11	2012/11	2013/11
0円	60円	60円	40円	40円
2014/11	2015/11	2016/11	2017/11	設定来合計
40円	30円	30円	20円	320円

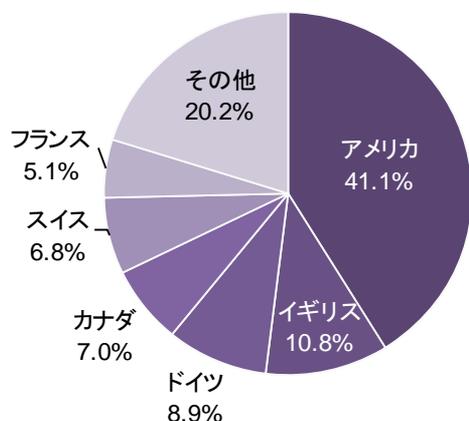
※基準価額は、信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の、分配金額は税引前の、それぞれ1万口当たりの値です。  
 ※基準価額(税引前分配金再投資ベース)は、税引前分配金を再投資したものと計算した理論上の点にご留意ください。  
 ※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

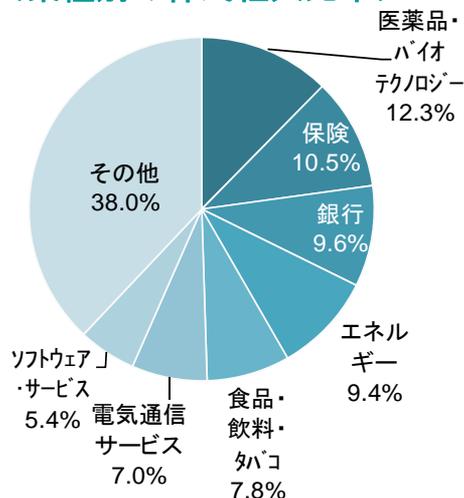
■当資料は、投資者の皆様へ「日興・CS世界高配当株式ファンド(毎月分配型)/(資産成長型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

ポートフォリオの内容(2017年10月31日現在)

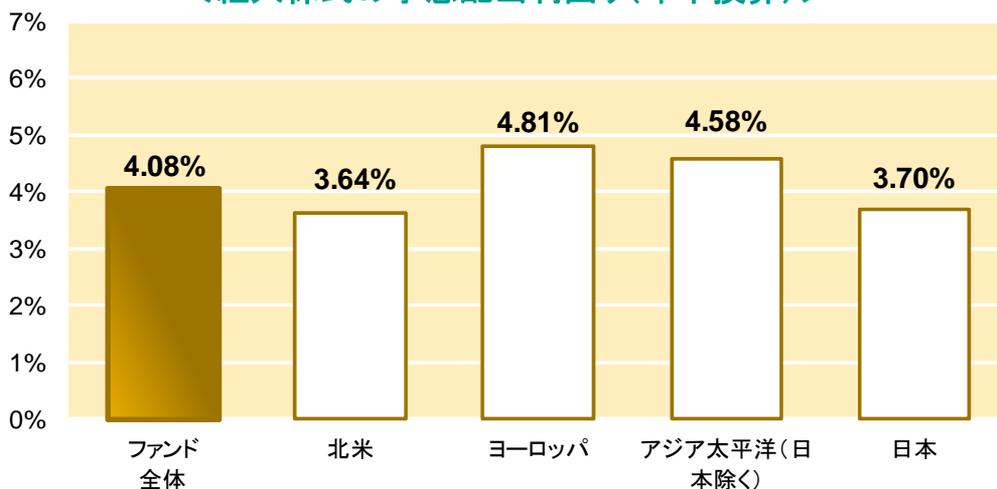
＜国別の株式組入比率＞



＜業種別の株式組入比率＞



＜組入株式の予想配当利回り(年率換算)＞

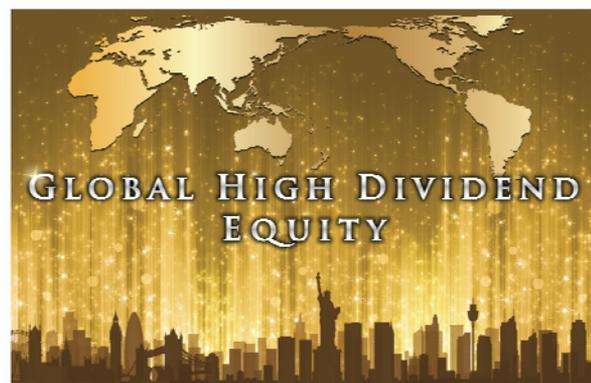


＜国別の株式組入比率＞＜業種別の株式組入比率＞

※マザーファンドの状況です。比率は対純資産総額比です。  
※数値は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

＜組入株式の予想配当利回り(年率換算)＞

※予想配当利回りは、信頼できると判断したデータに基づき、月末時点での各組入株式の予想配当利回りを、マザーファンドの純資産総額、または地域別の純資産額に対する各組入株式のウェイトで加重平均した概算値です。  
信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)等は考慮されておらず、投資者の皆様の実質的な投資成果を示すものでも、将来得られる期待利回りを示すものでもありません。



※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様へ「日興・CS世界高配当株式ファンド(毎月分配型)/(資産成長型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

## 世界高配当株式の今後の見通しとファンドの運用方針

当ファンドの世界高配当株式の運用を実質的に行なうクレディ・スイス・アセット・マネジメント(スイス)リミテッド(以下、クレディ・スイス)の高配当株式運用チームによるコメントです。

クレディ・スイスの高配当株式運用チームでは、世界の株式市場の方向性に対してポジティブにみつつも、バリュエーションの観点では引き続き中立的な見方を維持しています。足元の市場は、欧州の政治動向や北朝鮮問題など地政学リスクを警戒する状況が続いているものの、堅調な経済モメンタムや政治リスクの相対的な低下、および金融市場の低ボラティリティな環境を受けて、年初来で株価は大きく上昇しています。クレディ・スイスの高配当株式運用チームでは、今後12カ月の世界株式の1株当たり利益(EPS)に対する予想については関連する先行指標が好調なことから良好とみていますが、米国の金融政策動向や企業の第3四半期の決算など不確定な要素については注意が必要と考えています。景気や金融市場に対する懸念が緩和され、投資家の株式を選好する動きが活発

になったことから株価は上昇していますが、バリュエーションの観点では相対的に割安感が薄まっています。株式の配当利回りは、銘柄間において一定程度の差異は想定されるものの、中期的には良好な水準を確保できるものと考えており、トータルリターンの中で配当収益は重要な役割を担うと思われま。さらに、低金利の環境がしばらく続くとみられるため、多くの業種で配当利回りは魅力的な水準と考えます。緩やかな経済成長に伴うファンダメンタルズの健全さや良好な企業の資金調達環境を背景に、高配当銘柄に対する投資環境は引き続き堅調であるとみています。

当ファンドは引き続き、世界の株式市場を対象に、配当の属性(配当水準、配当の伸び、妥当な配当性向)が魅力的で、かつ絶対的にも相対的にも割安で、今後株価を押し上げることが期待できる銘柄を選好していきます。

地域別では、期待される配当見通しから、日本を除くアジア太平洋地域と欧州をオーバーウェイトしていく方針です。

セクター別では配当利回りが高い通信サービス、金融、エネルギーや公益を積極姿勢としていきます。一方、情報テクノロジー、資本財、不動産、一般消費財や素材を消極姿勢とします。

以上



上記のコメントは、「日興・CS世界高配当株式ファンド(毎月分配型)/(資産成長型)」の投資顧問会社であるクレディ・スイス・アセット・マネジメント(スイス)リミテッドの高配当株式運用チームからのものです。資料作成時点における市場環境もしくは今後の運用方針等について、運用担当者の見方あるいは考え方などを記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、見解は変更される場合があります。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様へ「日興・CS世界高配当株式ファンド(毎月分配型)/(資産成長型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

## 収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

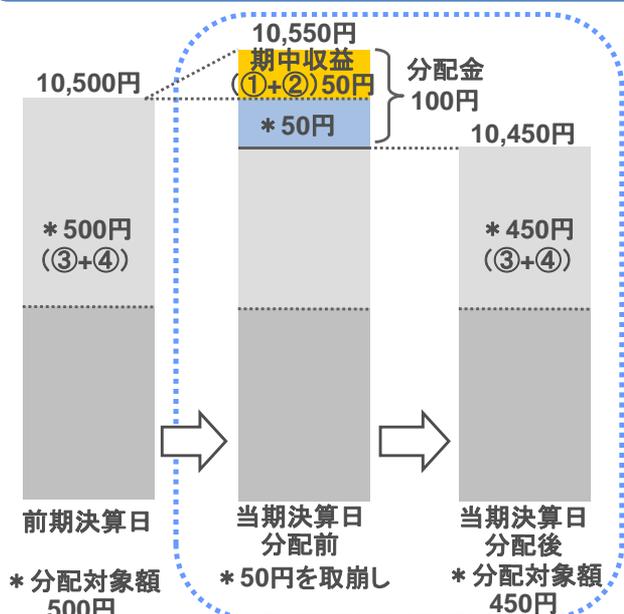
### 投資信託で分配金が支払われるイメージ



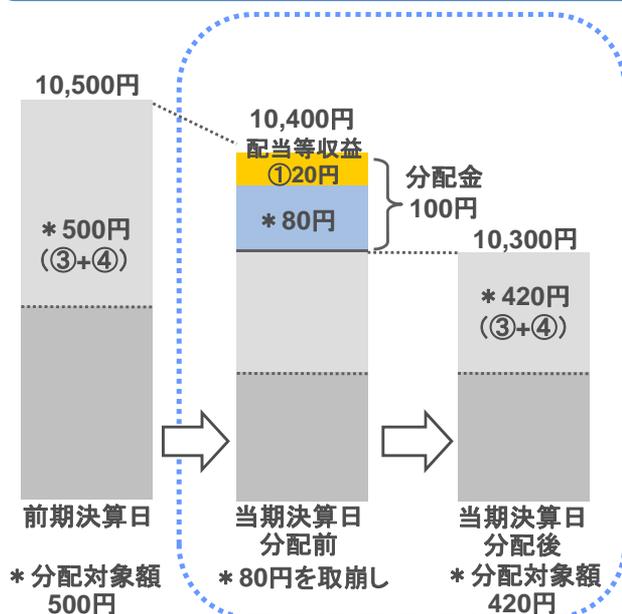
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

### 計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

#### 前期決算から基準価額が上昇した場合



#### 前期決算から基準価額が下落した場合

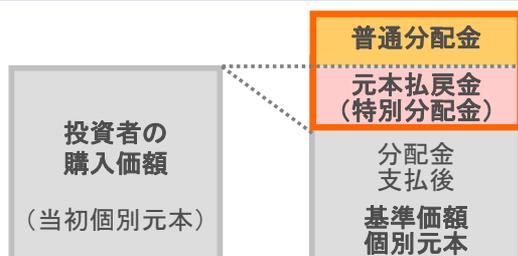


(注)分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

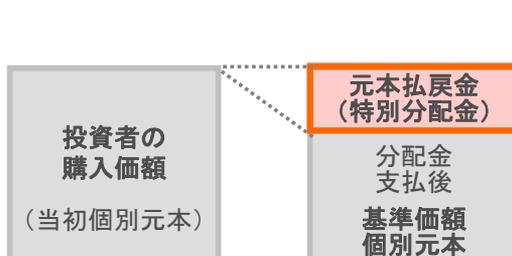
※上記はイメージであり、将来の分配金の支払いおよび金額ならびに基準価額について示唆、保証するものではありません。

- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

#### 分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



#### 分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。

**普通分配金** : 個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。  
**元本払戻金(特別分配金)** : 個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

## ファンドの特色

1. 世界各国の配当利回りの高い企業の株式を中心に投資します。
2. お客様の運用ニーズに合わせてご選択いただけるよう、毎月分配型と資産成長型をご用意しました。
3. クレディ・スイス・アセット・マネジメント(スイス)リミテッドがマザーファンドの運用を行ないます。

※市況動向および資金動向などにより、上記のような運用が行なえない場合があります。

## お申込みに際しての留意事項

### ■リスク情報

- ・投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。
- ・当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

### 【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

### ■その他の留意事項

- ・当資料は、投資家の皆様に「日興・CS世界高配当株式ファンド(毎月分配型)/(資産成長型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- ・当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- ・投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- ・投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認のうえ、お客様ご自身でご判断ください。

## お申込メモ

商品分類	追加型投信／内外／株式
ご購入単位	購入単位につきましては、販売会社または委託会社の照会先にお問い合わせください。
ご購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
ご購入不可日	購入申込日がニューヨーク証券取引所の休業日、ニューヨークの銀行休業日、チューリッヒの銀行休業日のいずれかに当たる場合は、購入のお申込みの受付(スイッチングを含みません。)は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
信託期間	【毎月分配型】無期限(2005年2月15日設定) 【資産成長型】2023年11月20日まで(2008年11月12日設定)
決算日	【毎月分配型】毎月18日(休業日の場合は翌営業日) 【資産成長型】毎年11月18日(休業日の場合は翌営業日)
ご換金不可日	換金請求日がニューヨーク証券取引所の休業日、ニューヨークの銀行休業日、チューリッヒの銀行休業日のいずれかに当たる場合は、換金請求の受付(スイッチングを含みません。)は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
ご換金代金のお支払い	原則として、換金請求受付日から起算して5営業日目からお支払いします。

## 手数料等の概要

お客様には、以下の費用をご負担いただきます。

### <お申込時、ご換金時にご負担いただく費用>

購入時手数料	購入時手数料率(スイッチングの際の購入時手数料率を含みます。)は、 <u>3.24%(税抜3.0%)</u> を上限として販売会社が定める率とします。 ※分配金再投資コースの場合、収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。

※販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合やスイッチングが行なえない場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

### <信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

信託報酬	純資産総額に対して年率1.188%(税抜1.1%)を乗じて得た額
その他費用	【毎月分配型】 組入有価証券の売買委託手数料、監査費用、借入金の利息、立替金の利息 など ※その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。 【資産成長型】 目論見書などの作成・交付にかかる費用および監査費用などについては、 <u>ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額</u> が信託財産から支払われます。組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息および立替金の利息などについては、その都度、信託財産から支払われます。 ※組入有価証券の売買委託手数料などは、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことはできません。

※当ファンドの手数料などの合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

委託会社、その他関係法人

委託会社	日興アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号 加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、 日本証券業協会
投資顧問会社	クレディ・スイス・アセット・マネジメント(スイス)リミテッド
受託会社	みずほ信託銀行株式会社
販売会社	販売会社については下記にお問い合わせください。 日興アセットマネジメント株式会社 [ホームページ]http://www.nikkoam.com/ [コールセンター]0120-25-1404(午前9時~午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

日興・CS世界高配当株式ファンド(毎月分配型)

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会				
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第67号	○		○	
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第6号	○			
SMB C日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
おかやま信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第19号	○			
高木証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第20号	○			
株式会社千葉興業銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第40号	○		○	
株式会社東京都民銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第37号	○		○	
株式会社長野銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第63号	○			
日産証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第131号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
株式会社宮崎太陽銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第10号	○			
株式会社八千代銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第53号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
株式会社琉球銀行	登録金融機関	沖縄総合事務局長(登金)第2号	○			

(資料作成日現在、50音順)

日興・CS世界高配当株式ファンド(資産成長型)

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会				
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第67号	○		○	
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第6号	○			
SMB C日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
高木証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第20号	○			
株式会社千葉興業銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第40号	○		○	
日産証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第131号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
株式会社宮崎太陽銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第10号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
株式会社琉球銀行	登録金融機関	沖縄総合事務局長(登金)第2号	○			

(資料作成日現在、50音順)

■当資料は、投資者の皆様へ「日興・CS世界高配当株式ファンド(毎月分配型)/(資産成長型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。